

相模原市議会議員選挙 選挙公報

相模原市選挙管理委員会

あかるい未来

- 政令指定都市として、以下を国に強力に具申する。

当面は『核には核で反撃する体制』を作るために米国より『核を借りて(核共有)』核の反撃体制と、イスラエルの開発した『アイアンビーム(高出力レーザー兵器)』等を導入し、近隣各国のミサイル等の防衛とし、市民の命を守る。

米軍基地を攻撃した原爆が市内を誤爆し、市民の犠牲者を出さないように、リニア新幹線や小田急多摩線延伸の駅やトンネルに市民の避難所を作る。

近未来は『世界一の経済大国』を創るために AI ロボットを開発・導入し、人に必要な『衣・食・住』を作らせ、AI ロボットの作った製品や AI ロボットを創るノウハウ等を必要な国々に有償で提供し、税金のない国を創る。

自衛隊員の減少による国の守りを、AI ロボットを改造したAIロボット兵士に委ね、子や孫を戦場に送らない。

- ギフテッド(突出した能力を持つ子)等を伸ばすために、無料の遊び(学び)の場所を作る。
●議員等の報酬返上を容認、削減できた人件費を市民サービスに振り向ける。
●未知の活断層を見つけ、マンションやインフラ等の対策をする。
●未知の活断層のない場所に、自然災害の多い所の企業や住む人を誘致する。

詳細は <http://www.goro-enomoto.jp> をご覧ください。

※略歴:(株)日建設計(スカイツリーを設計した会社)・高砂熱学工業(株)(クリーンルーム、植物工場等を設計する会社)に設計・監理として勤務後会社経営。



えの
もと
ご
ろう
榎本五郎

困っても心配いらない、不安のない生活の実現を目指します！

食費や光熱費の負担がかなり増えてしまった、お子様にかかる必要な子育て費用や教育費の負担が年々増えてしまっている、今までは健康だったが病気やケガで健康状態が悪くなって医療費の負担がかなり増えてしまった、介護が必要になって負担が増えてしまった、勤めている会社での収入減少で毎月の生活費や返済が苦しくなってしまう、経営している会社や事業の売上減少で、毎月の支払経費や返済の負担が苦しくなってしまう、事件事故に巻き込まれた・・・など、このような事態は、たとえそうならないように毎日頑張り続け、十分に気をつけていたとしても、現実とは想定外に困ることが多いものです。だからこそ、困ったことが実際に起きてしまったとしても、自分自身やご家族が心配せず安心して日々のゆとりある生活が続けられる社会の仕組み自体を創ることさえしてしまえば、このような問題を解決することができると考えました。

新人無所属の初挑戦！

しがらみや固定概念にとらわれない発想と行動で、皆様の声で創られた相模原の仕組みを目指します！

生活・子育て・教育・医療・介護・お仕事・学校・経営のことなど、抱えている心配や課題、不満は一人一人違います。

- 何に困っているのか ●何を心配しているのか
●必要なものは何か ●不満に思うことは何か
●もっとこうしたら良いのにと思うことは何か

今まで聞くことができなかった声、埋もれてしまっていた声、今すぐに聞かなければいけない一人一人の声をお聞かせいただき、その声を反映させた支援の仕組み創りを目指します！

【プロフィール】1979年生まれ、44歳 神奈川県立大学卒業
大学卒業後、金融機関とコンサルティング会社で約20年間、ご家庭の家計負担軽減、返済に悩むご家庭の負担軽減、ご家族に必要なものの資金計画(お子様の教育費、マイホーム購入、マイカー購入、預貯金・保険・共済等の備え導入)のご支援や、企業経営者や個人事業主が抱えている様々な経営支援の解決に参画させて頂きました。FP【1級ファイナンシャルプランニング技能士】

実現させたいこと

- ★家族の人数に応じた生活費を支給
★毎月の家賃を補助
★育児にかかる費用と時間を支援
★お子様の習い事を支援する制度
★大学や専門学校の学費を支援する制度
★国民健康保険料を減らす制度
★毎年かかる固定資産税を減らす制度
★医療にかかる費用と負担を減らす制度
★企業や個人事業主の方が事業で必要としている経費や投資への補助金、助成金のさらなる拡充と新たな給付制度の創設
★わかりにくい制度や申請をする時、申請から完了までをサポートする制度
などなど・・・たくさんの声を反映します



おおた
亮介
無所属

企業誘致で雇用と給料を増やす！！

1 相模原市は、政令指定都市の中で企業の数が最も少ないため、(中小企業庁調べ)雇用と税収が少ないです。そのため、企業の数を増やす必要があります。

2 企業が集まると、雇用が増えて人手不足が生じるため、給料が上がります。また、増税せずに税収が増え、医療や介護などの行政サービスを維持・充実できます。

3 相模原市の企業支援策は、STEP50(補助金・減税など)があります。しかし、支援の対象となる業種が少ないです。全ての業種を対象にした新しい支援策を作ること、様々な業種の企業を呼び込みます。

横尾ゆうから一言

行政書士として企業向けの補助金申請代行業務を、多く扱ってきました。そのため、企業向けの補助金制度や法律については、経験豊富です。即戦力となって、市民の生活を豊かにします！！

横尾ゆうプロフィール

平成4年生まれ。相模原市在住30年の30歳。相模原市立谷口小学校卒業後、私立学校に通う。松蔭大学大学院経営管理研究科卒業後、損害保険ジャパン株式会社を経て、行政書士事務所を開業する。また、相模原市子どものいじめに関する審議会委員も務め、地域のために活動する。

ブログはコチラです。 — あなたの1票が頼りです! —



無所属
行政書士
横尾ゆう

やねぞ！
議会改革

生まれ:昭和45年5月9日(52歳)
家 族:妻、子ども二人(男の子と女の子)
↑大きく育ちました！
血液型:B型 性格:優しい、まじめ
学 歴
相模原幼稚園 卒 / 南大野小 卒 /
上鶴間中 卒 / 県立相模原高校 卒 /
龍谷大 卒 / 龍谷大学院 修了
職 歴
日本IBMアドバンストソリューション(旧日産情報ネットワーク)退職
平成15年相模原市議会議員 初当選(5期目)
市議会議員、基盤対策特別、建設、総務、議会運営等の委員長を歴任
地域活動等
自治会法人 中和田自治会 顧問
元・谷口防犯委員会 委員
さがみはら防災マイスター(防災士)
さがみはら市民交番青パト隊 隊員
大野南防災専門員
中和田消防団 団員
JA青壮年部相模大野支部 部長
元・県立相模原高校同窓会 役員
元・マニフェスト大賞 実行委員 他

阿部よしひろ52歳6期目の挑戦！
公費負担の選挙カーなしでがんばります！

実績・特色ある取組 全国でも数少ない「議員力検定1級」合格！
合格 1級・2級・3級 議員力検定
青パトは自ら運転！地域の安全・安心を守ります！
全国を飛びまわった議長経験をまちづくりに活かします！
ITやイノベーションなど最先端技術をまちの活力に！他

阿部よしひろの政策 インターネットで政策づくり！マニフェスト2023

◆市民の皆さんとともに地域課題へ積極的に取組ます！

市民生活と環境を守る取り組み(生活道路・防犯対策・ごみ対策等)
消防団員・防災マイスターとして災害に強いまちづくり
地域でがんばる皆さんを応援(子育て・農業・商業・産業支援等)

◆電子自治体の推進で、更なる行政改革の推進

書類記述不要など手続きの簡素化とムダを排して更なる効率化

◆こども・教育・福祉施策の充実

高齢者が出かける足の確保・こどもの遊び場確保・みんな元気に健康に
幼児教育・保育支援・教員多忙化解消と健全な教育環境の整備 他

政策・活動・おもしろい話などがいっぱい！
「さがみはら 阿部よしひろ」で検索！



阿部よしひろ
自民党公認
52歳

身近な声をカタチに。
笑顔と安心。ずっと住み続けたい街“さがみはら”に

先行きが不透明な時代にあって、生活者一人一人に寄り添い、多様な意見や“生の声”を聴く力が求められます。私も3人の子育てに奮闘していたころ、地域の公明党議員に相談した経験が。すぐに対応してくれ、心から安心しました。
「笑顔と安心。ずっと住み続けたい街“さがみはら”」を目指して、身近な声を一つひとつカタチにしてみたいです！

目指します！

①誰もがいきいきと暮らせる「まちづくり」
高齢者と家族が安心できる福祉・介護の充実
帯状疱疹のワクチン助成の実現
人と動物との共生社会の構築

②女性が活躍し、健康に生きる「まちづくり」
女性の健康保持・増進に向けた取り組みを推進

③子どもたちが健やかに暮らせる「まちづくり」
児童クラブの防災対策や救急対応の拡充
少子化対策、子ども・子育て支援の促進
学校図書館の整備など、子どもが学び環境の充実

公明党相模原市議団の実績をさらに前へ！

相模原市は小児医療費助成対象を高校3年生まで拡大する方針を決めました。これは、公明党相模原市議団が長年取り組み、主張してきた内容です。今後もほほふみ子は、所得制限の撤廃など、さらなる拡充を目指します！

公明党代表 浮世絵師 山口 なつお
公明党神奈川県本部代表・参議院議員 朝香 元晴
参議院議員 三浦のぶひろ
参議院議員 大野台みどりを守る会(国土交通大臣表彰受賞団体)会長 龍田 修
公明党代表 佐々木さやか
(佐)はなまるフードサービス代表取締役 がん性外来認定コーディネーター 村上 利枝
川名 勝経

プロフィール ●1971年(昭和46年)3月16日生まれ(52歳)●東京都足立区出身●都立淵江高校卒業●都立牛込技術専門校和裁科修了●元相模原市放課後児童クラブ補助員(9年間)●公明党神奈川県本部女性局長、相模原支部副支部長●家族は夫・息子2人・娘・愛犬(ぶらう)●趣味はガーデニング●座右の銘は「無用の用」



ほほ
ふみ子
公明党

未来を託す子どもたちが夢を持てるために。

おりかさ
折笠はやります！！

- 子育て支援！
- 地域力の強化！
- 教育・文化・スポーツのレベル向上！
- 介護・医療の充実！
- 若い人たちの就業の場の創出！

この街とともに成長します

皆さんの思いを力に！

折笠まさはるは、『明日の人材を育てる』ことが街の未来をつくること、未来を信じて、未来を託す子どもたちが夢を持てる、そのような地域社会の実現に取り組んでいます。

「この街に住んでよかったと思える、楽しみを見出せる街の創出に、スピリット感を持って挑戦しています。」



折笠
まさはる
自民党

【プロフィール】 ■1977(昭和52)年7月25日生まれ。
■2019(令和元)年4月の相模原市議会議員選挙に自民党公認で初挑戦し、当選。
自民党相模原市議団所属。 ■家族:母・長男・長女・犬(保護犬譲渡)・カメ・メダカ。 ■趣味:アウトドア、サーフィン、ゴルフ。
【経歴】誠心第二幼稚園→市立東林小学校→市立東林中→県立新磯高→桜美林大学(経済学部)卒。株ムラサキスポーツ勤務。現・相模原市議会議員、現・相模原不動産事業(協)理事。現・有大大商事代表取締役。

まさはる君頑張れ！
東林少年野球連合会 / 大人の野球東林リーグ / 相模原無料塾「ひばり学校」 / 折鶴会芸能会派一同

明(衆議院議員) 甘利 二郎
参議院議員 赤間 義家
参議院議員 浅尾慶一郎
参議院議員 細谷 政幸(県議会議員)

応援しています

ぬくもりのある都市を創りたい！
— 女性の視点、母の視点を常にもち続けます —

私は四期16年間の議員活動で、地域で若い世代の減少・人口の高齢化・老後を感ずる。単身世帯の増加等、地域力の低下を懸念しています。縦割りの支援から横断的・包括的に家庭を支援する必要があります。誰かが助けてくれるSOSを出しやすい地域をつくりたい。

ひろこの「頑張ります」宣言

子どもが健やかに産まれ育つ環境づくり
・妊娠・出産・産後・乳幼児期・子育て期の各段階に応じた寄り添った支援を推進
・妊婦・産後・産後・産後・産後の各段階に応じた寄り添った支援を推進
・妊婦・産後・産後・産後の各段階に応じた寄り添った支援を推進

人生百年時代、高齢者がいつまでも支えられて暮らし続ける地域づくり
・認知症施策の総合的推進
・パソコンや携帯電話を活用した便利で快適な生活の推進

安全で安心して暮らせる都市
・女性・生活者自らの防災・減災対策
・ヘルプカードや安心カードの普及・啓発

【プロフィール】
●昭和28年山梨県上野原市生まれ
●山梨県立留高卒業
●鎌倉女子大学短期大学部卒業
●民生委員児童委員(元)
●ボランティア・ネットこもれび代表
●相模原市議会議員

●高齢者サロン活動
●オレンジリボン活動
●ピンクのシャツ活動
●アルミ缶のプルトップ回収活動
●ペットボトルのキャップ回収活動



自由民主党公認
寺田ひろこ

相模原市議会議員選挙 選挙公報

相模原市選挙管理委員会

市政に皆様のお声を届けます。
まずはお声をお聞かせください!!

運転免許証返納者にインセンティブを!!

◆かなちゃん手形の無料配布、タクシー券補助、市内で使える買い物割引クーポンの配布。

議員定数・報酬の削減と行財政改革

◆議員みずから身を削らなければ何も始まりません。
◆皆様からお預りした貴重な税金をしっかりとチェック。
◆民間にできる事は民間に。

若者、シルバー世代の雇用の安定!!

◆若者に正規雇用を!
◆経験豊富なシルバー世代を活かせる職場環境を。
◆企業誘致による雇用拡大。

教育・文化に厚い支援を!!

◆子供は国の宝です。情操教育に手厚い支援を。
◆民間・外国人の校長を。
◆教育・文化におもいきった予算配分を。

地方分権の確立

◆政令市として自立、財源・権限の確保。
◆国を地方から変える!

衆議院議員ごとう祐一も応援しています!

石川いたる プロフィール 1970年1月2日生まれ

●豊泉幼稚園卒 ●相模台小学校卒 ●相模台中学校卒 ●神奈川県立有馬高校卒 ●神奈川大学経済学部卒
●建設委員会 ●議会運営委員会 ●基地特別委員会 ●おださがロータリークラブ ●自衛隊募集相談員 ●おださがロードフェスタ実行委員立憲民主党公認
石川いたる

現場第一に徹した中からの政策提案!

それが私の政治活動の原点です。どんな時も、多くの方への「声」に耳を傾け、行動する中にこそ、真の課題を明らかにし、より良い政策へのヒントがあるからです。
「市民の中に」の気持ちを忘れず、市民の皆さまお一人おひとりに寄り添い、聴いて、動いて、カタチにするため、全力で取り組んでまいります。

実現しました!

- 市立夜間学級(夜間中学)開校を実現
- 加齢性難聴の高齢者に補聴器購入を助成
- 医療用ウィッグ(かつら)購入費助成を実現
- 産前・産後サポート事業、産後ケア事業を開始
- 東日本台風で崩落した国道413号の復旧において、国による直轄代行工事を実現

小児医療費助成を
高校3年生まで拡充!

ホームページ

取り組みます!

- 少子高齢化・人口減少に向け持続可能な社会の創出
- 次世代に夢と希望をつなぐ社会の実現
- すべての人が共に支えあう共生社会の着実な推進
- 激甚化する自然災害に強く安全で安心な社会の構築

プロフィール ●1957年(昭和32年)8月30日生まれ(65歳) ●千葉県館山市出身
●東海大学文学部広報学科卒 ●東海大学大学院修士課程修了 ●衆議院議員政策秘書などを15年 ●1999年(平成11年)、相模原市議会議員初当選(現在6期)
●相模原市議会副議長 ●公明党神奈川県本部副代表 ●相模原市スポーツ協会評議員 ●相模原市ベテラン協会会長 ●東海大学同窓会相模支部副支部長 ●宅建協会相模南支部顧問公明党代表
山口 なつお
公明党神奈川県本部代表
参議院議員
三浦のぶひろ
参議院議員
佐々木さやか
元大相模小結・元衆議院議員
旭道山 和泰
ノンフィクション作家
高橋 幸春
ピアサポーター
かん哲学外来認定コーディネーター
村上 利枝かとう
加藤あき
のり
公明党

あなたの声を市政に 地域の課題解決に全力!

- 安全・安心の住みよいまちづくり
防災・減災の推進・災害発生時の対応
- 生き甲斐のある福祉政策
介護連携支援センターの設置・在宅医療の促進
- 子育て支援の充実
保育幼稚園の無償化
- 道路整備と環境保全
寄付道路の促進と道路沿道帯の整備
- 木もれびの森の保守・保全
地域公民館(大沼)の改修の推進
- 文化芸術・スポーツの推進

プロフィール

●長野県長野市生まれ
●東京電機大学工学部卒
●相模原市議会議員5期
●第44代市議会議長
●自民党相模原市議団
団長(現職)

たけしの文化活動

- 尺八(都山流大師範・邦楽授業開催)
- 大沼少年野球協会会長
- 神奈川県カーリング協会会長
- 大沼・若松剣道会名誉顧問

自由民主党公認
須田たけし

いまでも、将来も、安心して暮らせる相模原を

- 子育て
0・2才児の保育料助成のさらなる拡充をめざします。
保育士の労働環境改善をめざします。
保育園・学童増設等、保護者が安心して働ける環境整備をめざします。
- 文化・自然
南市民ホールの存続をめざします。
相模川や境川など河川の水質保全、木もれびの森など樹林地の保全を行い自然環境と生態系を守ります。
- 交通
自転車専用道等の整備、道路補修や電線地中化などを推進し、安全確保をはかっていきます。
コミュニティバス運行など公共交通の充実をはかり、市民の生活を豊かにしていきます。
- 平和
キャンプ座間、相模原住宅地区など米軍基地縮小、早期返還に向け努めます。
- 人権
「ハイトスピーチ規制条例」の早期制定をめざします。

松本たかひろの
プロフィール
●1996年3月生まれ 27歳
●家族:妻・長女(生後7ヶ月)
●経歴:つくしの幼稚園・市立もえぎ台小・市立相模台中・県立大和西高・法政大学法学部卒業
民間企業を経て、社会民主党全国連合勤務
●所属等:社会民主党神奈川県連合常任幹事
厚木基地爆音防止期成同盟執行委員

ホームページ

平沼のバトンをつぐ世代へ
と社民党
私たちが応援
しています
●福島みずほ
(参議院議員)
●金子ときお
(相模原市議会議員)松本
たかひろ
社民党公認

市はもっと 市民の生活応援を

- ホッとできる「居場所」としての公共施設の無料スペース拡充を。
- 子どもの学費・医療費・給食費は、国と自治体が負担し、すべての子どもが学べる環境整備を市と国に求めます。
- 移動の自由を得られるようにタクシーやバスなどでサポートを。
- 人を支え、困難に向き合う職場には、充分な人の配置と、非正規公務員の正規化を。
- 南市民ホールの存続を。
- 市立図書館相模台分館は拡充を。
- 実行性ある人権条例の制定を。

プロフィール

■新潟県出身。■1987年25歳で市議初当選。以後、市議、県議をつとめる。■政令市市議2期目。■一貫して既成政党に所属せず議会・選挙活動を行う。■生活困窮のSOSにこたえる活動に取り組む。■介護、子育て、道路など様々な市民相談にも全力投球。



応援しています

参議院議員
山本太郎無所属
長谷川くみ子

くらしを守り、未来を創る!

- 子どもファーストの推進を
●地域に密着したコミュニティバスや新たなモビリティの導入促進
- 移動販売など買物支援策の充実
- 生活道路の安全対策と渋滞箇所の改善、自転車通行の安全確保
- (A&A)土地区画整理事業の推進等将来的な税源涵養施策の推進
- 在日米陸軍相模原住宅地区の返還促進と新たなまちづくり
- 防災力の強化と広域防災拠点整備

山形県生まれ ■相模台地区在住
■相模台中学校 ■県立大和高校 ■多摩美大卒
■相模台地区自治会連合会副会長
■自治会法人御園五丁目自治会長(10年)
■双葉小学校まもり隊長・学校評議員
■相模原防災マスター・防災士・防災専門員
■和太鼓どころこ太鼓主宰
■相模の大風まつり 勝飯大風保存会準会員■相模原市議会議員(平成19年初当選)
■議会運営委員会 委員長
■総務委員会 委員長
■民生委員会 副委員長
■建設委員会 副委員長
■防災特別委員会 副委員長
■都市計画審議会 委員
■相模原市監査委員 等歴任4期目
挑戦!自民党公認
おおつき
和弘

子育て 真っ最中!! 平成生まれの介護士 行動量と実現力で まだまだ相模原を変えます!!

皆様との約束を8年間で実現・実行してきました。

- 市民の方々から約1000件の身近なお困りごとを解決
- コロナの最新情報を掲載したチラシを約40万枚配布
- 行財政構造改革プランの策定で約213億円削減の見込み
- 美術館2館構想の凍結で数十億の削減効果
- ロボット関連産業9社の誘致に成功
- 空き家への対応を強化します
- バスケットゴール、コートを更新及び子ども用の新設2基
- 昭和橋スポーツ広場の復旧と再整備
- 誰でも使えるようAEDを屋外設置へ
- 南区内の空き家を解決
- ゴミの戸別回収に向け具体的な検討開始
- 放置されていた未利用地の民間活用
- 骨髄ドナー助成金を創設
- ハロピシへの個別対応を可能に
- 市役所職員の民間志向・研修制度創設

生みだした財源で市民サービスを拡充します!

- 市民の身近な生活課題を、スピーディーに解決します
- 空き家への対応を強化します
- コミュニティバスの路線を増やします
- ムダな公共事業を引き続き精査します
- ロボット関連企業をより一層誘致します
- 中学校までの完全給食を実現します
- 病児保育をもっと活用しやすくします
- より介護士が働きやすい環境を整備します
- 少人数クラスの導入で“分かる”授業にします

鈴木こうち

1989年生まれ。豊泉幼稚園→相模台小学校→相模台中学校(相模台少年野球クラブ所属)→上鶴間高校→和泉福祉専門学校→東海大学→中央大学大学院を卒業。妻、長男との3人家族。

一児の父
元国家公務員
上鶴間高校 東海大学 中央大学 大学院
和泉福祉専門学校(現和泉短大)
相模原市議会議員 元議長
日本維新の会 神奈川県政務局
応援者の紹介
吉村 洋文
松沢 成文
長友 義樹
阿部 将太郎日本維新の会
鈴木こうち

未来へつなぐ市政を全力で

- 経済対策
●市内事業者への公共事業の優先発注を推進
- 販路拡大や新技術等を利用した事業展開の支援
- 市内企業が潤うよう既存条例の見直しを始める
- 高齢者支援
●外出困難高齢者へのサポート制度の拡充
- 一人で抱え込まず気軽に相談できる体制の構築
- 在宅介護している方への支援策強化
- 子育て応援
●近隣自治体と連携した子育て環境の充実
- 保育所や児童クラブの待機課題解消
- 子育て世代への支援や相談体制の更なる強化

プロフィール
(生年月日) ●1963(昭和38)年11月18日 59歳
(出身地) ●栃木県大田原市
(議員歴) ●2007年4月相模原市議会議員に初当選
2011年・2015年・2019年と連続当選現在4期目
(地域活動) ●相模原市青少年指導員(元)
●相模原市立大野中公民館若年部長(元)
●親野中地区自治会長(元)
●相模原市立東野台小学校PTA会長(元)
●大野中地区少年野球協会 会長(現)
●相模原市消防団南方隊第3分団第6部所属(現)《公職歴》
●総務委員会委員長
●建設委員会委員長
●基地対策特別委員会委員長
●麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業に関する調査特別委員会 委員長
(相模原市監査史上47年ぶりの召集委員会)
●相模原市監査委員
●相模原市農業委員会委員
●相模原市都市計画審議会委員公式ホームページ
公開中
https://furuuchiakira.com/
自民党相模原市議団 総務調査会長
自由民主党神奈川 相模原市南区
第八支部 支部長

2007年の初当選以来16年、市勢急変、地域発展を旗印に議会活動を行ってきた。政治指定都市に移行し、区割りが行われてから12年が経過し、地域課題が山積する中、南区議選の議員としてこの課題解決に向け力を尽くす。子育てについては、補助金や待機問題に隣接自治体の格差を是正し、保育所や児童クラブの待機課題の解消に向け、日々早く解決するよう働きかけていく。未来を担う子どもたちの健やかな成長を願い、この地域の発展に心をこめて、生活者目線で取り組んでいく。Furuuchi Akiraと名乗り、走り続ける。

(元) 大相模力士 陸奥龍
古内 明
自民党

相模原市議会議員選挙 選挙公報

相模原市選挙管理委員会

子育て・くらし・しごとに希望を

はにうだ 羽生田 学のお約束

- 「大軍拡・大増税」ストップ！
- 相模原市内の米軍基地撤去を
- 子どもの医療費助成は18歳まで完全無料に
 - 学校給食を無料に
 - 温かな中学校給食を
 - 教員を増やし、30人学級へ
 - 大学生向けの給付型奨学金を創設
 - 下水道料金の引き下げ
 - コミュニティバスの路線新設、
 - 「敬老パス」の導入を
 - 国民健康保険税、介護保険料・利用料の引き下げ
 - 公民館利用料は無料に、公共施設使用料・利用料値上げ中止
 - ケア労働者の賃上げを実施
 - 南市民ホールの存続を
- リニア関連の橋本駅周辺開発の中止を
● 消費税5%減税、気候危機打開、ジェンダー平等の社会へ
- 略歴＝1979年大阪生まれ。工業高校を卒業後、漫画家をめざし上京、相模原市に住み、スーパーマーケットの鮮魚売場で働く。2015年の市議選で初当選、現在、市議2期。南区上鶴間在住。

夢をあきらめないで働ける相模原へ

誰もが安心して働き、暮らしていける相模原市を目指します。

大型開発や、リニア新幹線駅に伴う再開発などに税金をつぎ込むのではなく、子育て、教育、福祉を充実させます。

市民の命と暮らしを守ることを最優先にし、誰もが住んでよかったと思える相模原市にしたいです。



はにうだ 羽生田 かく 日本共産党



つくる、新しい答え。国民民主党 松田みねゆきが3つの政策

- 1 元消防士・救急救命士が考える 防災・災害対策と救急医療体制の拡充
- ▲防災拠点となる施設と避難所のインフラ等の整備
 - ▲24時間365日直近の病院で救急診療が受診できる体制づくり
 - ▲消防署に救急バイクの導入
- 2 元衆議院議員秘書が掲げる具体策 暮らしにやさしいまちづくり
- ▲交通不便地域にコミュニティ交通を導入
 - ▲出産・子育て4つの支援
 - ▲妊婦健診の無料化・第一子からの保育料無料化・義務教育期間の学校給食無料化・18歳までの医療費無料化
- 3 PTA会長の経験があるからできる 教育環境の整備
- ▲校舎や体育館の修繕と校庭の整備を推進
 - ▲校内のバリアフリー化
 - ▲安全な通学路の確保・グリーンベルトの整備

松田みねゆきの経歴とプロフィール 松田 峰由紀(双子の二男) 昭和53年8月16日生 相模原市出身

救急救命士取得後、救急センターで勤務。ドクターヘリ医療要員を経て、消防署で15年間、救急隊を務める。消防司令補。東日本大震災時は、緊急消防援助隊として被災地に派遣。防災・災害対策に取り組む。

◆相模台小学校・相模台中学校 卒業 ◆東海大学医学部研究員
◆向上高等学校 卒業(硬式野球部) ◆茅ヶ崎看護専門学校非常勤講師
◆湘央学園救急救命学科 卒業 ◆茅ヶ崎市消防本部消防司令補
◆法政大学経済学部 卒業 ◆相模台中学校PTA会長
◆湘南東部総合病院救急センター ◆衆議院議員秘書 ◆保護司(相模原南保護区)

所属団体: 日本災害医学会 日本航空医療学会 連合神奈川推薦

#元消防士 #元衆議院議員秘書

詳しくはこちら



国民民主党 公認

松田みねゆき

神奈川ネットワーク運動 家族まると支援 地域からつくる未来

多世代が つながり 育ち合うまちへ



下久保 44歳 しくぼまさこ

- 子どもを産み育てやすい さがみはら
- 不登校、障がい、当事者と家族だけが抱え込まない相談支援の充実を図る
- 身近な地域で多世代が集える さがみはら
- 子ども食堂をみんなの食堂に 学習支援も広げる 元気な高齢者が活躍できる場をつくる
- 差別のない さがみはら
- 互いを知り、認め、誰もが人権を守られる 人と人、顔の見える繋がりを大切に
- エネルギーも食も地産地消
- 脱原発を目指し再生可能エネルギーを応援する 無理なく楽しみながら節電をすすめる 持続可能な農業を推進し、食の自給率を上げる 有機化を見越した地産地消
- プロフィール
- 鹿島台小学校、鶴野森中学校、麻溝台高校、慶應義塾看護短期大学卒業後、大病院勤務。生活クラブ生協 南さがみはらコンス運営委員として活動。出産後は自宅を開放し居場所づくり中心に活動。訪問看護、デトサービスに関わり、地域課題について考えるようになる。子ども食堂、多世代交流の居場所づくりににも携わり始める。

相模原の地域経済に活力を

- くらし守り憲法いかす市政へ
- 前回選挙では次点となり、悔しい思いをしましたが、議員生活の4年間は、地域経済を活性化し、市民のいのちと暮らし、平和を守るために市議会ががんばってまいりました。私は、市議会に戻り、市民の願い実現へしっかり取り組みます。
- 子育て応援
- 子どもの医療費助成は18歳まで完全無料に
 - 学校給食を無料に
 - 教員を増やし、30人学級へ
 - 大学生向けの給付型奨学金を創設
- くらし応援
- 下水道料金の引き下げ
 - コミュニティバスの路線新設、
 - 「敬老パス」の導入を
 - 国民健康保険税、介護保険料・利用料の引き下げ
 - 公民館利用料・利用料の引き下げ
 - 公共施設使用料・利用料値上げ中止
 - JR相模台駅にエレベーター設置
 - しごと応援
 - 住居リフォーム助成制度復活
 - ケア労働者の賃上げを実施
- リニア関連の橋本駅周辺開発の中止を
● 消費税5%減税、気候危機打開、ジェンダー平等の社会へ
- プロフィール：1952年宮城県で生まれ、相模原で育つ。県立相模原高校、神奈川大学工学部卒。相模原市商工会事務局長、神奈川県商工団体連合会事務局長/中小企業診断士/2015年より相模原市議会議員1期/趣味は野球/南区桜台在住。
- 山下 伸一郎



山下 伸一郎 日本共産党

公共事業の財源は徹底して政府に求める。

相模原市営のコミュニティバスを全域に普及させる。

日常生活の移動に自由と安全を確保します。通勤通学時間帯の自家用車渋滞を緩和します。渋滞排ガスや低周波ノイズによる健康被害の回避に努めます。

公立学校の統廃合や公共施設の民間売却に反対。

学校統廃合は教育の質の低下や通学環境の悪化を招きます。公民館や公園の民間売却は市民の健康で文化的な生活を喪失させます。公共施設は将来につながる市民の財産です。

相模原市人権尊重のまちづくり条例(仮称)の制定を阻止。

人権の名を騙り、権力者側が体裁よく言論弾圧を行なうための口実となる危険な条例から言論の自由を保障するために闘います。

悪徳宗教法人や反社会勢力の威力や資金力をあてにする政治家の排除。

相模原市議会でも旧統一協会や暴力団関係事業者と繋がる市長や議員の名が多数集まりました。市政を正すと同時にその被害者救済のための政策に取り組みます。

豊かな福祉社会モデルを相模原市から発信。

- ・生活保護受給の補足率を上げ続けます。受給機会を逸したまま困難に陥っている市民を市側から探す事に努めます。
- ・所得制限によって福祉サービスが一辺倒な受給停止に陥る問題の解決に取り組みます。
- ・市民の生活安定は消費者の活性化に繋がり、相模原市全体の活性化にも寄与します。

増税と行政サービス水準低下必至の特別自治市構想を中止せよ。

東大 育ちの日本第一党幹事長 中村和弘も応援しています。

YouTube配信 中 https://www.youtube.com/c/ch-vv4ck

萩山あゆみ 1977年広島県庄原市生まれ。広島県立三次高校卒。大阪音楽短期大学卒。消費税率導入反対運動、PKO法案反対運動、子どもの権利条約制定署名運動など10代初頭より政治活動を始め。元昭島市社会福祉協議会芸能部門ボランティア。元主婦。離婚を機に政治活動を再開。



はぎやま あゆみ 45歳 日本第一党公認 萩山あゆみ

誠実第一で働く！あなたの味方！

- 地域実績 400件超 市民相談 1万件超 安全・安心のまちづくり！
- 実績ピックアップ
- 市立小中学校の全普通教室と避難所ともなる体育館6カ所にエアコンを設置
 - 風水害時等に命を守る「マイタイムライン」(個々の防災行動計画)の作成を推進
 - 防犯カメラの設置補助(360台以上)とガイドラインの作成を推進
 - 小児医療費助成の対象を高校3年生までに拡大方針決定
 - 市で初めてSDGsの推進を訴え(2015年11月)、その後の市の取り組みをけん引
- 5つのやります！
- 1 激甚化する災害に備え、防災・減災対策をさらに拡充
 - 2 小児医療費助成のさらなる拡充、所得制限撤廃を早期実現
 - 3 高齢者が安心して暮らせる社会へ、介護人材の待遇改善で充実の介護環境を
 - 4 SDGsへの取り組みを強力に推進
 - 5 歩行者や自転車の安全など、交通事故をなくす取り組みを総合的に推進
- プロフィール ●1960年(昭和35年)11月生まれ(63歳) ●相模原生まれ、相模原育ち ●南大野小学校・上鶴間中学校・県立厚木高校卒 ●東京理科大学理学部物理学科中退(4年次) ●1993年(平成5年)、行政書士事務所を独立開業、妻(税理士)と合同で事務所開設 ●神奈川行政書士政治連盟副会長、神奈川県行政書士会理事、建設・農地環境部長等を歴任 ●2011年(平成23年)、相模原市議会議員初当選(現在3期) ●公明党神奈川本部企業団体局次長、相模原市議会議員 ●防災士 ●好きな言葉は「是必ず春と来る」(気宇壮大にして秘密)
- 私たちも応援します
- 公明党代表 山口 なつお 公明党神奈川本部代表 参議院議員 三浦のぶひろ 参議院議員 佐々木さやか
- 一般社団法人コスモス 成年後見サポートセンター理事長 田 俊 隆二 神奈川行政書士政治連盟会長 加 藤 幹 夫 ビザサポートー かん哲外米認定コーディネーター 村 上 利 枝



おおさき 大崎 はるひで 公明党

市民の医療・福祉・こどもを守る！

- 安心 安心して暮らせる地域社会を目指します !!
- ★医療・介護・障害者福祉・保育・教育などの、誰もが必要なサービスを受けることのできる持続可能な制度を拡充します。
- 子ども 切れ目のない子ども・子育て支援の拡充を !!
- ★子どもの成長に合わせた助成、保育施設や体制などの充実拡大。
- 医療 地域医療・介護サービス提供体制の拡充を !!
- ★医療体制を再構築し地域包括ケアの実現を目指します。



さくurai はるな 立憲民主党公認 桜井はるな

プロフィール

【略歴】

- ・座間市立座間第三小学校卒
- ・座間市立座間中学校卒
- ・神奈川県立大相高等学校卒
- ・日本大学芸術学部卒
- ・米国カリフォルニア州立大学ノースリッジ校修士取得
- ・元大野中公民館文化部員

【現在】

- ・相模原市議会議員(南区選出3期)
- ・環境経済委員会 委員
- ・大都市制度に関する特別委員会 委員
- ・医療法人桜井クリニック理事
- ・社会福祉士通信科一般養成コース
- ・宅地建物取引士

【家族構成】

夫(医師)、長女(医師)、長男

誰かの為が 自分の為に

- 子育て支援
- ひとり親家庭の苦勞と仕事の両立の難しさ。読者だから分かる必要な支援！
- 小中学校給食の無償化
- 小中学校の給食費に必要な予算
- 児童生徒数 50,459名 (2022年5月31日現在)
- 必要な額(1年間) 26.7億円
- 相模原市2022年度当初予算
- 一般会計 3,112億円
- 1年間で必要な金額が約26億円なので、相模原市の予算の0.9%。
- 給食費無償化、実現します！
- 役所のデジタル化
- 未だに、子育て支援、障害者支援など申請から認可されるまで2ヶ月から3ヶ月かかってしまうのが現状です。スピード化を図るため早急にデジタル化を進めます。そして手続費の負担を減らしていきます。
- 感謝 座右の銘
- 献血強化推進
- 献血は16歳から69歳まで(条件はありますが)できます。若い方から健康増進を心がけ、69歳まで献血できる健康体を維持しましょう！
- ①検査の結果が10日経てで届きます。
- ②成分献血は心電図を無料で受ける場合があります。
- ③ご自分の健康管理になります！
- ④誰かのために役立っています！
- 高齢者支援
- 自宅にスマホサポートシステム導入
 - 自宅に理美容師派遣実施
 - 認知症予防対策設置
 - ラジオ体操推奨(南区)31カ所参加呼びかけ
 - 孤立している高齢者見守り強化(民生委員の方と協力し連携)
 - 南区にもコミュニティバス導入
- プロフィール
- 生年月日：1955年12月12日生
- 血液型：A型
- 経歴
- 伊勢原高校卒(生徒会で校則見直し実施)
- 東京マックス美容専門学校卒
- 美容室勤務
- 東京マックス(株) 勤務
- (有)ダイヤビルメンテナンス設立
- リフォーム会社勤務
- 飲食店経営(創作料理「美りおん」)
- 子ども食堂運営
- 資格
- 美容師/インテリアコーディネーター
- キッズネスベシヤリスト
- 趣味
- ペリダンス/ズンバ/料理/献血
- 応援者の紹介
- 日本維新の会共同代表 吉村 洋文
- 神奈川知事・参議院議員 松沢 成文
- 参議院議員 くらた 誠一



日本維新の会 鈴木みゆき

